

# AD-5626 BLE 防水デジタル温度計

簡易取扱説明書 保証書付

ご注意

- (1)この取扱説明書は、株式会社エー・アンド・デイの書面による許可な 複製・改変・翻訳を行うことはできません。本書の内容の一部、 または全部の無断転載は禁止されています。 (2)この取扱説明書の記載事項および製品の仕様は、改良のため予告な
- しに変更する場合があります。 (3)本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、お気づき
- の点がありましたらご連絡ください。 (4)運用した結果の影響については、前項にかかわらず責任を負いかね ますのでご了承ください。

©2021 株式会社エー・アンド・デイ

株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行うことは できません。

1WMPD4004472

#### 1. はじめに AD-5626 BLE 防水デ ジタル温度計をお買い上げいただる

このだいば、AD-5626 BLE biホテンタル温度計をお買い上げいたださまして誠にあ りがとうございます。本製品をより効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの 取扱説明書をよくお読みください。また、保証書も兼ねておりますので、お読み頂い た後も大切に保管してください。 詳細な取扱説明につきましては、弊社のホームページの「AD-5626」の製品ページに ある pdf ファイルをお読みください。製品情報ページからは、最新版の「簡易取扱説 明書」(本書)と「詳細取扱説明書」がダウンロードできます。 ページ:https://www.aandd.co.jp/

- 注意 ・ (妹) エー・アンド・デイは、本製品の欠陥により発生する直接、間接、特別また は必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性があると告知された場 合でも、一切の責任を負いません。また、第三者からなされる権利の主張に対する 責任も負いません。同時にデータの損失の責任を一切負いません。 ・ Apple、Apple ロズ、IPhone、iPad、iPod Tbuch は、米国およびその他の国にお ける Apple Lncの登録商課または商課です。 ・ Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴは Google LLCの商標 または登録商課です。 ・ Mierwanft Windows および Excel は、米国およびその他の国における米国

- または登録期帯です。 Microsoft Windows および Excel は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の 登録商標または商標です。 Bluetoothのワワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商 標であり、(秋) エー・アンド・デイにこれらのマークをライセンスに基づき使用 しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属しま す。

2. 安全にお使いいただくために 本書には、あなたや他の人への危害を未然に防ぎ、お買い上げいただいた製品を安全 にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

#### 警告表示の意味

▲注意

の機器を操作

機器の異常

修理

へ は、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐため、次のようなマーク表 をしていま この表記は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、 物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠注意

になるばかりか機器を損傷及び機能を消失する恐れがあります

#### 電池の交換方法

 本体裏面の電池フタを取り外します。 ② 古い電池を取り出します。下図の矢印で示す箇所に細い棒を差し込み、電池を押し上げるようにして電池を外してください。
 ③ 新しい CR2450 コイン型電池を+側を上にして入れます。



④ 電池フタを元に戻します。このとき、下図のように、電池フタの爪の部分を合わせて、中のパッキンがはみ出ていないことを確認してください。電池フタがきちんと取り付けられていないと、内部に水が入り故障の原因になります。



#### 電池使用上の注意

- ■CCTIーン/CLM 村属の電池はモニタ用ですので、電池寿命が短い場合があります。 本製品を長時間ご使用にならない場合は、電池を取り外して保管してください。 電池は必ず指定のもの(CR2450 コイン型電池 1 個)をご使用ください。
- 電池は極性を間違えないようにセットしてください。電池を逆に入れると正常に動 作しないばかりか、故障の原因になります。
- 破裂や液漏れの恐れがありますので、充電、ショート、分解、火中への投入はしな
- Wager (August LOUZE) Labor (2015) 100 (
- ます。

# 7. 使用方法 本製品は、必ず手に持ってご使用ください。固定してお使いにならないでください。 測定時は、シースホルダを外してからお使いください。

### 温度の測定方法

1. @E2070年と767 (DN/OFF)ボタンを押して、電源を入れます。(オートパワーオフ機能なし) MAX/MIN]ボタンを押して、電源を入れます。(オートパワーオフ機能あり) シースにシースホルダが付けられている場合、シースホルダを外します。 ③ 測定するものに合わせて、次のように測定します。



### ▲注意

ータの記録機能、タイマー機能、Hi/Lo アラーム機能、最高値

裏面

液晶表示部 

<u>ÖÖÖÖc</u>

AUTO MAX MIN 🗈

説明

高温アラーム機能を使用時に点灯、高温アラーム時に点滅

アラーム時に点滅

データ記録時、通信時、

- 夕記録中に点滅

タイマーカウント設定時に点灯

use L) 低温アラーム一時停止機能使用時に点灯

オートパワーオフ機能が動作時に点灯

バル時間設定時に点灯

【(Alarm L) 低温アラーム機能を使用時に点灯、低温アラーム時に点滅

送信モード時に点灯

ログモード時に点灯

AH(Auto H) 高温アラーム自動記録機能使用時に点灯 AL (Auto L) 低温アラーム自動記録機能使用時に点灯 Pause H) 高温アラーム一時停止機能使用時に点灯

最高値表示時に点灯

最低値表示時に点灯

電池電圧低下時に点灯

温度測定値の表示時に点灯

通信機器と接続された時に点灯

ご購入時、本体に電池は入っていません。以下の手順で電池を正しく入れてください。 また表示の右下に「■→」が表示された場合は、以下の手順で電池を交換してくださ

、。 ※電池は、お近くのホームセンター、電器店でお求めになれます。 ※本体が濡れている場合は、水気を十分拭き取ってから電池を交換してください。本 体内部に水が入ると故障の原因になります。

インタ

温度を検知する部分は、シース部の先端です。破損防止のため、シース部以外の 部分を測定対象の高温や低温にさらさないように注意してください。 260°C付近の温度を測定する場合、シースを通して本体に熱が伝わると正しく測 



#### 7-2. シースホルダの使い方

シースホルダは、AD-5626 を持ち運ぶときなどにシースを入れてお使いください。 測定する際には、必ずシースホルダを外してください。 高温や低温を測定後は、シースホルダの変形や破損の恐れがあるため、シースの温 度が常温に戻ってからシースホルダに入れてください。

### 內部設定 電源オフの状態で、DATA ボタンを押しながら ON/OFF ボタンを押して電源を入れ ると、内部設定モードになります。現在設定されているデータ記録モードの「Lou」 「5End」、「noP」のいずれかが表示されます。設定モードでは下記のボタンで操作が

| でさより。                 |   |
|-----------------------|---|
| DATA ボタン :            | 設定項目の内容の決定・次の設定項目へ                      |
| ♥ ON/OFFポタン :         | 設定項目の内容を次に送ります。又は、表示されて<br>いる数字を・1 します。 |
| ∧ <u>MAX/MIN</u> ボタン: | 設定項目の内容を前に戻します。又は、表示されて<br>いる数字を+1 します。 |
| ♥ ON/OFF ボタン          |   |

: ボタンの同時押しで設定項目の初期値になります。 + ∧ MAX/MIN ボタン

設定を変更せずに終了するには、DATA ボタンを3秒以上長押しすると「Hold」と表 そのまま温度表示になるまで ンを押し続けて また、30秒間何もボタン操作がないと、設定を変更せずに温度測定の表示になります。

### 8-1. データ記録モードの設定

プーク 配焼モードの設定
 AD-5626 はデータ記録モードが 3 種類あり、モード設定内容に違いがあります。 下記の表を参考に、設定項目の内容をご確認ください。
 初期設定では「Lo5」に設定されています。また [Lo5」、「noP」のモードでは専用 アブリ 「Probe Log」で内部設をさすることができます。
 「5End」モードは、パソコン等とペアリング設定になり、専用アプリ「Probe Log」

内部設定を変更できません。内部設定は本体ボタン操作

| 以足保口         | IX JEF 14 | 「日本・元座   |
|--------------|-----------|--|
|              | LoG       | ログモード。「8-2. ログモードの設定」を参照してく<br>ださい。                    |
| データ記録<br>モード | SEnd      | ワイヤレス通信モード。「8·3. ワイヤレス通信モード<br>の設定」を参照してください。          |
|              | noP       | 記録なしモード。モード共通設定の内容のみ設定で<br>きます。「8-4.モード共通設定」を参照してください。 |

#### ログモー -ドの設定

記録を止めま データフル時の動作

ant 古いデータから上書きします。 、共通設定」と共通になります。「8-4. モー Eont )設定内容は「8-4. ド共通設定 の設定内容を参照してください。

| 8-3. | ワイヤ                                     | レス通 | 信モー   | ドの部     | 紀定 |  |
|------|---|-----|-------|---------|----|--|
|      | 100.00000000000000000000000000000000000 |     | ATL - | la rite |    |  |

| 以尼名日       | IX /Cr 14 | · / | 口径・用座   |
|------------|-----------|-----|---|
| ペアリング      | PR Ir     |     | ペアリングする端末を探します。ペアリ<br>ングする端末でペアリングの許可をし<br>てください。ペアリングに成功すると自<br>動で次のキーボードの言語設定に進み<br>ます。 |
| キーボードの     | JP        |     | 日本語キーボードに設定します。   |
| 言語設定       | USR       |     | 英語キーボードに設定します。  |
|            | 0         |     | 温度データのみ(改行なし)   |
|            | 1         |     | 温度データのみ(改行あり)   |
| ** 12      | 2         |     | ID ナンバー、温度データ   |
| 5167 - 200 | 3         |     | 年月日、時間、温度データ  |
| N14        | Ч         |     | 年月日、時間、ID ナンバー、温度データ  |
|            | 5         |     | 時間、温度データ  |
|            | ſ         |     | 山田 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山  |

以降の設定内容は「8-4.モード共の設定内容を参照してください。 ド共通設定」と共通になります。「8-4. モード共通設定

| -4. モード共通設  | 定      | -       |   |
|---|--------|---------|---|
| 設定項目  | 設定内容   | マーク     | 内容・用途   |
| ID 番号の設定  | 0000   |         | ID 番号を設定します。  |
| タイマーの設定   | 00:00  | Ū       | タイマー時間を設定します。   |
| インターバル<br>間隔の設定   | 00:00  |         | インターバル間隔を設定します。   |
| 高温アラーム<br>の温度設定   | 0000°C |         | 高温アラームの発生温度を設定しま<br>す。  |
| 高温アラーム<br>自動記録設定  | HRnd   |         | マニュアルモード。<br>DATA<br>ボタンを押<br>すと、記録を開始します。  |
| 注:タイマーの設<br>定の時間が DD:DD<br>以外の時に設定で<br>きます                                    | Ruto   | H<br>Ah | 高温アラームが発生したら、自動で記<br>録を開始します。   |
| 高温アラーム<br>自動記録の停  | Stop   |         | 測定温度が高温アラームの設定値を下<br>回ったら、自動記録を停止します。   |
| <ul> <li>上条件</li> <li>注:自動記録設定</li> <li>が「Ruto」の時に</li> <li>設定できます</li> </ul> | PRuS   | H       | 測定温度が高温アラームの設定値を下<br>回ったら、自動記録を一時停止します。<br>測定温度が高温アラームの設定値を上<br>回ったら、自動で記録を再開します。 |
| 低温アラーム<br>の温度設定   | 0000°C |         | 低温アラームの発生温度を設定しま<br>す。  |
| 低温アラーム<br>自動記録設定  | HRnd   |         | マニュアルモード。DATA<br>ボタンを押<br>すと、記録を開始します。  |
| 注:タイマーの設<br>定の時間が 00:00<br>以外の時に設定で<br>きます                                    | Ruto   | PH      | 低温アラームが発生したら、自動で記<br>録を開始します。   |
| 低温アラーム  | Stop   |         | 測定温度が低温アラームの設定値を上<br>回ったら、自動記録を停止します。   |
| L1 2011日 2017<br>止条件<br>注:自動記録設定<br>が「 <i>Ruta</i> 」の時に<br>設定できます             | PRu5   | PL      | 測定温度が低温アラームの設定値を上<br>回ったら、自動記録を一時停止します。<br>測定温度が低温アラームの設定値を下<br>回ったら、自動で記録を再開します。 |
|   | 1 505  |         | 現在の年を入力します。   |
| 年月日の設定  | 0 10 1 |         | 現在の月を入力します。<br>現在の日を入力します。  |
| 時刻の設定   | 00:00  |         | 現在の時を入力します。<br>現在の分を入力します。  |

### 9. ワイヤレス通信モードの使用方法

トフォン端末と crosoft W

「Bluetooth とその他のデバイス」画面が表示されますので、「Bluetooth またはその 他のデバイスを追加する」を選択してください。



「デバイスを追加する」ダイアログが表示されますので、一番上の「Bluetooth」を選 択してください.

| デバイスを追加する  | X |
|--|---|
| デバイスを追加する<br>追加するデバイスの種類を選択してください。                       |   |
| Bluetooth<br>マウス、キーボード、ペン、オーディオまたはその他の種類のBluetoothデバイス   | ] |
| ワイヤレスディスフレイまたはドッグ ワイヤレスモニター、テレビ、Miracastを使用するPC、ワイヤレスドック | _ |

AD-5626を「8-3. ワイヤレス通信モードの設定」を参照して、「ペアリング」の設定 にしてください。画面に「PRト」と表示されます。 しばらくすると、下図のように「AD5626」が表示されますので、「AD5626」を選択 してください

 $\times$ 

Х

## デバイスを追加する

### デバイスを追加する

デバイスの電源が入っていて、検出可能になっていることを確かめてください。接続するには、 以下からデバイスを選択してください。

|          | AD5626 |
|----------|--------|
| <b>-</b> |        |

注意:ペアリングする時に、検出された AD5626 のアイコンが、以下の図のように 2 種類表示されることがあります。必ず左のキーボードアイコンの AD5626 を



「AD5626」を選択すると接続試行中になります。しばらくそのままでお待ちくださ

# デバイスを追加する

デバイスの電源が入っていて、検出可能になっていることを確かめてください。接続するには、 以下からデバイスを選択してください。

AD5626 接続試行中

デバイスを追加する

ペアリングに成功すると「デバイスの準備が整いました!」と表示されますので、完了 を選択してくださ デバイスを追加する

....

AD5626



マウス、キーボード、ペンの部分に「AD5626 ペアリング済み」と表示されているの を確認してください。



以上でペアリングの設定は終了です。 AD-5626 で、「8·3. ワイヤレス通信モードの設定」のキーボードの言語設定以降の内 部設定をしてください。

### 9-2. ワイヤレス通信でデータ記録する

P.2. リイヤレス通信でテーダに転する Microsoft Excel を起動します。 カーソルをデータ入力を行うセルに合わせます。 AD-5626 に Bluetooth マーク (\*) が点灯していることを確認してください。 データ記録を開始すると、下図のように測定データを自動で入力します。 下図は送信データの内容を「4」に設定した時の例です。

| 🛛 🖯 5 ·         | Ċ  | ≥ - | k r∂• № | Ŧ     |       | _     |     |       |        |
|-----------------|----|-----|---------|-------|-------|-------|-----|-------|--------|
| ファイル ホー         | -7 | 挿り  | 人 ベージ!  | ノイアウト | 数式    | データ   | 权関  | 表示    | ₹−Ь    |
| <del>ار</del> 🖁 | MS | PIS | バック     | - 11  | · A A | = = = | »·• | Ēr i  | がり返して全 |
| 貼り付け 💞          | в  | ΙU  | • 🖽 •   | ð - A | • Ž • | = = = | € 4 | ≡ ⊞ t | こルを結合し |
| クリップボード ら       |    |     | フォント    |       | 5     |       |     | 配置    |        |

スを開けての修理は、サービスマン以外行わないでください。保証の対象外 Water 2017年から、「「「「「「「」」」であることを 示す馬紙を機器につれるか、あるいは誤って使用されることのない場所に移動し てください。そのまま使用を続けることは大変危険です。なお修理に関しては、 お買い上げいただいた店、または弊社にお問い合わせください。

4. 本製品の概要

温度デ

AD-5626 には温度デ

4-1. ログモード(初期設定)

4-2. ワイヤレス通信モード

タの記録は行いません

正面

9

4-3. 記録なしモー

ができます。

5. 各部の名称

LED ランフ

液晶表示部

DATA ボタン

MAX/MIN ボタ

ON/OFF ボタン

・ スホルダ

表示。

LED ラン REC

S(SEND)

Log)

(Timer)

PL

AUTO

MAX

MIN

6. 電池の交換方法

(Interval)

(Alarm H)

/最低値表示機能、オートパワーオフ機能があります

ータの記録機能には次の3つの記録モードがあります。

A D-5620の水体内部のメモリーに満定値を記録して、スマートフォン端末の専用 アプリ「Probe Log」(以降 専用アプリ「Probe Log」)によって、データを取り出 すことができます。データを消去(「10-6. データ消去」を参照)するまでは設定を 変更しても追加で記録が可能です。

ワイヤレス通信で繋がったパソコンやスマートフォンに直接データを送信します。 AD-5626 はキーボードとして認識され、Microsoft Excel のアプリケーションのカ ーソル位置に直接温度測定データの入力を行うことができます。

専用アプリ「Probe Log」又は AD-5626 の操作で各種機能などの設定を行うこと

#### 3. 取り扱い上の注意

- 高温(50℃以上)または低温(0℃以下)の温度を測定した後、プローブはすぐには安全 な温度にはならないので、常温に戻るまでは、手等に触れないように取り扱ってく ださい。火傷や凍傷の恐れがあります
- とマッ、人場、味味がしないかの、よう。 ブローブのシース部企業部分は、+260℃までの使用に耐えますが、表示部(プラス チック部)の耐熱は 60℃です。高温を測定する場合には、表示部を高温にさらさな いでください。変形や破損する場合があります。 本製品は手で持って測定してください。固定したり刺したままご使用にならないで
- ください
- スの先端は尖っており、人や物に刺さる危険があります。持ち運ぶ時や保管す
- ・シースの先端は尖っており、人た物に刺さる危険があります。持ち運ぶ時や保管する時には、シースホルダに入れてください。 地、衝撃や振動、電気的ショックを与えないでください。故障の原因になります。
  ・長時間直射日光を受ける場所や、密閉された車内、ストーブなどの暖房器具の近くではご使用にならないでください。本製品の動作温度範囲は な~50℃です。この温度範囲を超えて使用した場合は故障の原因になります。
  ・急激な温度変化のある所、高温、多湿やホコリの多い所での使用は避けてください。
  本製品は防水構造になっておりますが、長時間水に濡れるような場所や水中に設置かしたがでださい。
- 本製曲は約7所増互になっておうか、K™町内パに囲かっなかくなかが、Kパートーーーをしないでください。
  本製品の防水性能はJISC 0920の保護等級 7 級に相当し、常温で水深 1m の静水
- において30分間防水性能を保持します。 電池容量の少ない電池を入れたときや使用中に電池容量が少なくなってくると、ボ タンを押しても、動作しなかったり、正常な表示ができないなどの現象が出る場合
- があります。このような場合、「6. 電池の交換方法」の手順で電池を交換してくだ

さい。 強い磁場や電界のある場所(テレビや III 調理器具、電子レンジなど)では、機器に影 響を与える恐れがあります。そのような場所でのご使用は避けてください ・危険防止のため、引火性のガスがある場所でのご使用は避けてください。

#### 無線機能 警告

日 使用を禁止された区域では、使用しないでください。電子機器や医用電気機器に影 響をおよぼす場合があります。 植え込み型心臓ペースメーカ及び植え込み型除細動器を使用している人がいる所で

は、使用しないでください。使用する場合には、電波の影響について個別に医用電 子機器メーカなどにご確認ください。 注意 ▲ 本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として 工事設計認証を取得した無線設備を内蔵しています。そのため、本設備の無線機能 さ使用するときに無線局の免許は必要ありません。なお、日本国内でのみ使用でき させ

本設備は工事設計認証を取得していますので、本設備を分解・改造すると法律で罰

ヤレス通信を使用したデータの送信方法を説明します。

9-1. Windowsの役定 Windowsのスタートメニューから「設定」を選択してください。



Windowsの設定メニューが表示されますので、「デバイス」を選択してください。



| A5 | *         | $: \times $ | f <sub>x</sub> |      |   |   |   |
|----|-----------|-------------|----------------|------|---|---|---|
|    | Α         | в           | С              | D    | Е | F | G |
| 1  | 2021/3/31 | 10:57:27    | 3              | 26   |   |   |   |
| 2  | 2021/3/31 | 10:57:37    | 3              | 26.2 |   |   |   |
| 3  | 2021/3/31 | 10:57:47    | 3              | 26.2 |   |   |   |
| 4  | 2021/3/31 | 10:57:57    | 3              | 26.2 |   |   |   |
| 5  | <b></b>   |             | - <b>+</b>     |      |   |   |   |
| 6  |           |             |                |      |   |   |   |
| 7  |           |             |                |      |   |   |   |
| ^  |           |             |                |      |   |   |   |
|    | 年月日       | 時間          | ID 番号          | 温度   |   |   |   |

内部設定の「送信データの内容」で選択した内容によって変わります。以下の例は 3回データ送信した時の出力例です。なお、「0」に設定した場合は、1データ毎の 改行がされないため、Exeel では速載して潮定値が記録されます。この設定は、お 客様にてプログラムを作成するときにご使用ください。

| 0: | 26.026.226.2         |                      |
|----|----------------------|----------------------|
| 1: | 26.0<br>26.2<br>26.2 |                      |
| 2: | 0003<br>0003<br>0003 | 26.0<br>26.2<br>26.2 |

|     | 2021/03/31 | 10:57:27 | 26.0 |
|-----|------------|----------|------|
| 3 : | 2021/03/31 | 10:57:37 | 26.2 |
|     | 2021/03/31 | 10:57:47 | 26.2 |

|     | 2021/03/31 | 10:57:27 | 0003 | 26.0 |
|-----|------------|----------|------|------|
| 4 : | 2021/03/31 | 10:57:37 | 0003 | 26.2 |
|     | 2021/03/31 | 10:57:47 | 0003 | 26.2 |

|    | 10:57:27 | 26.0 |
|----|----------|------|
| 5: | 10:57:37 | 26.2 |
|    | 10:57:47 | 26.2 |

|     | 10:57:27 | 0003 | 26.0 |
|-----|----------|------|------|
| 6 : | 10:57:37 | 0003 | 26.2 |
|     | 10:57:47 | 0003 | 26.2 |

### 10. アプリの使用方法

#### - ドを使用した基本的な使い方を説明します 高度な機能につきましては、ホームページ上の詳細取扱説明書をご参照ください。

10-1. 専用アプリ「Probe Log」のインストール

A. With Y and Leg Toda Leg Toda (Pod Touch, Android)で、App Store 又は Google Play から「Probe Log」を検索し、端末にアブリをインストールしてください。(製 品情報ページからもダウンロードできます。)



10-2. 端末の段定 アプリを起動する前に、端末の Bluetooth 機能を ON にしてください。 設定方法は、端末の取扱説明書をご参照ください。

10-3. 電源オン AD-5626の ON/OFF ボタンを押して、AD-5626 を電源オンします。

10-4. アプリの起動 「Probe Log」のアイコンをタップして、アプリを起動させてください。



10-5. アブリでの設定 アブリを起動すると約15秒間 AD-5626 を検索します。近くに電源の入った AD-5626 があれば、その機器 ID と測定値が表示されます。また、右上のマークをタッ プするとアプリの日本語と英語の言語の切り替えができます。



### 10-5-1. AD-5626 の設定

機器IDが表示されたエリアをタップすると、その機器のメニューが表示されます。 「設定」をタップすると、設定メニューが表示されます。



#### 10-5-2. モードの設定

設定メニューの「モード」の部分をタップします。 選択画面が表示されます。「データログ」をタップし、「停止」をタップしてください。



10-5-8. インターバル関係の設定 - 一の「インターバル時間」の部分をタップします。 インターバル時間の入力画面が表示されます。「取消」ボタンの下にある「〇〇」マー クをタップして (
) にしてください。



#### 今回はインターバル時間を「10秒」に設定します。 設定したら左上の完了をタップします。

#### 10-5-6. 記録したデータの送信

送信が完了すると、保存方法の選択が画面に表示され、お使いの端末本体に保存や、 クラウド保存、メールで送信などがあります。



#### パソコンに記録データを送信して、Excelでファイルを開くと以下のようになります。



### 10-6. データ消去

ログモードで本体内部のメモリーに記録した測定値を消去します。 本体内部のメモリーは、このデータ消去の操作を行わない限りデータが保存されて

います。 端末で「Probe Log」のアプリを起動して、「10-5-1. AD-5626の設定」の機器のメ ニューが表示されている画面まで操作してください。 「データ消去」をタップすると、消去の確認画面が表示されますので、「はい」を 選択してください。なお、一度消去してしまいますと、データの復元はできません ので注意してください。



データの消去が完了すると、「削除完了」と表示され、本体内蔵メモリーの保存デ ータ消去が完了します。本体内蔵メモリーの保存データ量が多い場合、データ消去 中は本体の液晶表示に「bU55」と表示され、データの消去が完了すると、温度測定



11・1. オートパワーオフ機能 AD-5626 には、オートパワーオフ機能があります。 MAXMIN ボタンを押して電源を入れると、液晶表示部の左下に「AUTO」と表示 され、オートパワーオフ機能が有効になります。約 10 分間ボタン操作が<u>無いと自</u>

# いたし、イントレームシンMELの日対になります。が10万円のシンク球目が高いと目 動で電源が切れます。オートパワーオフ機能を無効にするには、電源を ON/OFF ボタンで入れ直してください。

11. 機能

11-2. Hi/Lo アラーム機能 AD-5626には、アラーム機能があります。内部設定の「8-4.モード共通設定」又 は、専用アブリ「Probe Log」で、アラーム温度を設定できます。アラーム温度を 設定すると、アラーム発生時にLEDが3 秒間隔で点減します。 また自動タイマー機能をオンにすると、アラーム発生時に自動的にタイマーが動作 します。アラームが止まるか設定したタイマー時間が経過した時に自動的に停止し ます。 DATA ボタンで停止することもできます。

11-3. データ記録機能 AD-5626には、データ記録機能があります。データ記録モードが「ログモード」又 は「ワイヤレス通信モード」の時に使用できます。 以下の方法でデータを記録することができます。 インターバル相隔を 00:00 秒に設定している場合、DATA ボタンを押すごとに、

インターバル同隔。 データを保存します。

インターバル間隔を設定している場合、インターバル間隔で設定した間隔でデー インターバル同梱を改たしている場合、インターバル同梱でなたしに同梱(フラン を保存します。また、タイマーを設定している場合、タイマーの設定した時間が経 過すると自動でデータ保存が停止します。 インターバル間隔とタイマー時間は1秒~99分59秒で設定することができます。

11-4. 最高値/最低値表示機能 AD-5626 には、最高値/最低値表示機能があります。電源オンをしてからの最高 値/最低値を表示します。電源オフでクリアされます。 MAXMIN ボタン押す毎 に、表示の下に「MAX」又は「MIN」と表示され、測定値の最高値/最低値が表 示されます。

#### 11-5-2-1. 機器名称の設定方法

(2) 1. Water Par A Water , プします。キーボードが表示されますので、機器名称を してください。



#### 11-5-3. パスワードの設定

4桁の数字で設定が可能です(ログモード、記録なしモードのみ)。4桁のパスワー ドを設定すると、パスワードを入力しないと、その機器をアプリで操作することが できなくなります。

### 11-5-3-1. パスワードの設定

**いつっし、ハスソードの形定** 「バスワード」の部分をタップします。パスワードの入力画面が表示されます。「取 消」ボタンの下にある「○□」マークをタップして「○」」にしてください。 バスワードを設定して、「完了」をタップしてください。設定終了後、設定画面の 「保存」タップしてください。



### 12. 便利な使用方法

いて説明します。内部設定の詳しい内容については 「8.内部設定」を参照してください。

#### 12-1. DATA ボタンを押すごとにデータを記録したい

| 設定項目        | 設定内容  |
|-------------|-------|
| タイマーの設定     | 00:00 |
| インターバル間隔の設定 | 00:00 |
| 高温アラームの温度設定 | :-°C  |
| 低温アラームの温度設定 | ;-°C  |

DATA ボタンを押した時の温度を記録できます。データ記録時に LED ランプが点

### 12-2. 一定間隔でデータを記録したい

| THREE STORES TO RECEIPT OF STORES |           |
|-----------------------------------|-----------|
| 設定項目                              | 設定内容      |
| タイマーの設定                           | 00:00     |
| インターバル間隔の設定                       | 記録したい測定間隔 |
| 高温アラームの温度設定                       | :-°C      |
| 低温アラームの温度設定                       | °C        |

データの記録を開始する時は、DATA」ボタンを押してください。RECマークが点 減して、指定した間隔でデータを記録します。データ記録を停止するには、再度 DATA」ボタンを押してください。RECマークが消灯します。データ記録時に LED ランプがが増します。 が点滅します

#### 12-3. 一定期間、一定間隔でデータを記録したい

| TTHREE CONTINUES TORREO CT CT 8 |           |  |
|---------------------------------|-----------|--|
| 設定項目                            | 設定内容      |  |
| タイマーの設定                         | 測定したい時間   |  |
| インターバル間隔の設定                     | 記録したい測定間隔 |  |
| 高温アラームの温度設定                     | °C        |  |
| 低温アラームの温度設定                     | °C        |  |

データの記録を開始する時は、 DATA」ボタンを押してください。表示がカウント アップに変わり、RECマークが点滅して、指定した間隔でデータを記録します。 タイマーで設定した時間が経過すると自動で停止し、RECマークが消灯します。 データ記録時に LED ランプが点滅します。

### 12-4. Hi/Lo アラームを使用したい

| 内部設定を以下の表のように設定して下さい。 |           |  |
|-----------------------|-----------|--|
| 設定項目                  | 設定内容      |  |
| タイマーの設定               | 00:00     |  |
| インターバル間隔の設定           | 00:00     |  |
| 高温アラームの温度設定           | アラーム発生の温度 |  |
| 高温アラーム自動記録設定          | HRnd      |  |
| 低温アラームの温度設定           | アラーム発生の温度 |  |
| 低油マニート自動的結構会          | 10 1      |  |

測定した温度がアラームの温度設定値を超えてアラームが発生した時に、アラーム 「WE Uranged」 コンロ酸化化量と増化、ビルンパーム パーム シーン パーク マークが点滅します。設定温度を下回りアラームが停止するとアラームマークの点 繊が止まり点灯します。アラーム発生時に LED ランプが点滅します。 また DATA」ボタンを押した時の温度を記録できます。データ記録時に LED ラン

#### 12-5、Hi/Lのアラームを使用して、一定期間、一定間隔でデータを記録したい

| 内部設定を以下の表のように設定して下さい。 |           |  |
|-----------------------|-----------|--|
| 設定項目                  | 設定内容      |  |
| タイマーの設定               | 測定したい時間   |  |
| インターバル間隔の設定           | 記録したい測定間隔 |  |
| 高温アラームの温度設定           | アラーム発生の温度 |  |
| 高温アラーム自動記録設定          | HRnd      |  |
| 低温アラームの温度設定           | アラーム発生の温度 |  |
| 低温アラーム自動記録設定          | HRnd      |  |

測定した温度がアラームの温度設定値を超えてアラームが発生した時に、アラーム マークが点滅します。設定温度を下回りアラームが停止するとアラームマークの点 滅が止まり点灯します。アラーム発生時にLEDランプが点滅します。 また、データの記録を開始する時は、DATAポタンを押してください。表示がカウ ントアップに変わり、RECマークが点滅して、指定した問題でデータを記録しま す。タイマーで設定した時間が経過すると自動で停止し、RECマークが消灯しま す。データの記録をLEDラレマンがさまします。

データ記録時に LED ランプが点滅します。

### 13. エラー表示

| 液晶表示  | 内容                              |
|-------|---------------------------------|
|       | 測定温度が 260℃を超えています。              |
| H I   | 速やかに測定を中止してください。                |
|       | センサーが破損する可能性があります。              |
| Lo    | 測定温度が-40℃を下回っています。              |
| 166   | 電池が消耗しました。新しい CR2450 コイン型電池に交換し |
| LUL   | てください。                          |
| 0Pn   | センサー故障の可能性があります。                |
| SHE   | センサー故障の可能性があります。                |
| CIU I | 本体内部のメモリーが一杯です。「10-6.データ消去」の手順を |
| ruii  | 行ってください。                        |

#### 14.

| 現象                        | 原因·対処方法  |
|---------------------------|--|
| 何も表示されていない。               | 電池の残量を確認してください。  |
|                           | 電池の残量を確認してください。また低温下で  |
| 表示が薄くなり、見にくい。             | は、液晶表示が薄くなりますが、故障ではありま   |
|                           | せん。  |
|                           | 何らかの原因で内部回路の動作が停止している  |
|                           | 可能性があります。電池を外して1分程度経って   |
| 正常な動作をしない。                | から、電池を入れて製品をリセットしてくたさ  |
|                           | い。まに竜池残重か少なくなると、止吊に動作し<br>わい根本すちります。 毎日い雪油も本摘してくだ  |
|                           | ない場合ものります。新しい電池と交換してくた   |
|                           | 大制品の雪池寿命け 新品の雪池使田の場合で周   |
|                           | 用温度 25℃、連続使用の場合で、1年と規定して   |
| 電池寿命が短い。                  | います。周囲温度が極端に低かったり、高かった   |
|                           | りする環境下では、電池寿命が極端に短くなる場   |
|                           | 合があります。  |
| 記録データが正常に記録さ              | 強い磁場や電界がある等、使用環境によっては  |
| れていない                     | 様々な要因により、記録データや測定値等が不安   |
| 40 0 4 34 0               | 定になることがまれに起こります。   |
|                           | 本製品は、「8. 内部設定」での年月日、時刻の設   |
|                           | 定以外に、専用アブリ   Probe Log」で設定を行っ  |
| 記録データの年月日や時刻              | た時に使用した端末のタイムソーン(年月日、時   |
| かすれている。                   | <ul> <li>刻)の年月日、時刻に更新します。専用アフリ</li> <li>「D-1-1-1のマゴルた佐田前に増工の佐日日</li> </ul>   |
|                           | 「Probe Log」のアノリを使用削に端木の半月日、<br>時刻がエレい東た体理してください。   |
|                           | 時刻が止しい事を確認してくたさい。<br>低温アラールの温産塾完ち行った時に、言温アラ  |
|                           | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○   |
| 高温アラームの温度設定値              | +満 マけ低温アラームの設定温度が高温アラー   |
| 「「血」ノンコの温及設定に             | ふの設定温度上りも高い場合 低温アラームで設   |
| N 11 M C 2017 7 C C B 7 1 | 定した温度+5℃された温度が、自動で高温アラ   |
|                           | ームの設定温度となります。  |
| 液晶表示に「FULL」と表示            | 本体内部のメモリーが一杯です。「10-6. データ消   |
| され、操作ができない。               | 去」の手順を行ってください。   |
|                           | 「8-1. データ記録モードの設定」が、「ワイヤレ  |
|                           | ス通信モード」になっているか、確認してくださ   |
| 専用アプリ [Probe Log」で        | い。「ワイヤレス通信モード」では、専用アプリ   |
| 本製品が検出できない。               | Probe Log」で設定を変更することができませ  |
|                           | Augenticity for the standard of the standard o |
|                           | 設定を「ロクモート」か「記録なしモート」に設   |
|                           | たしてくたさい。<br>・炭中に別の Bluotooth 機関が接続されている場   |
|                           | 合け その機器の雪順をオフしてください  |
|                           | ・専用アプリ「Probe Log」のアプリを終了し、端  |
|                           | 末の Bluetooth 機能を ON→OFF→ON にして   |
|                           | から、アプリを起動してください。   |
|                           | ・端末を再起動してください。   |
|                           | <ul> <li>・本体の電池を外して、30秒程度経ってから電池</li> </ul>  |
|                           | を入れてください。  |
|                           | <ul> <li>・近くに電波を発する機器があり、干渉している</li> </ul>   |
| Bluetooth で端末と本製品         | 恐れがあります。場所を変えてお試しくださ   |
| が接続できない。                  | い。 - 大制日も海粉ム店田さねていて根合け ゆっか   |
|                           | ・平淡田を後数百使用されている場合は、他の影<br>日の雪酒も OPP にすてか、雪油の見かかい回  |
|                           | пの电源を <b>UFF</b> にするか、电波の油かない別<br>の場面に移動してお対しください  |
|                           | い物内に伊朗してわれしてたです。 ・上記で改善1 かい場合け 進まメーカーに問い   |
|                           | 合わせるか、別の端末をお使いください   |
|                           | <ul> <li>接続された場合でも、途中から通信が途切れた</li> </ul>  |
|                           | り遅くなったり、動作しなくなる場合がありま  |
|                           | す。このような場合は、上記の事をお試しくだ  |

### 15. 本製品のお手入れ

16. 仕様

本製品を清掃する際には、濡らした柔らかい布を固く絞り、軽く拭いてください。 汚れがひどい場合は、中性洗剤を少ししみこませた柔らかい布で拭き取ってください。 有機溶剤、化学ぞうきん、プラシは使わないでください。 清掃の際に、スプレーなど使用すると故障の原因になります。

さい。

۱۳ヨヨアンピアドレ、ヘノレーなど使用すると故障の原因になります。 また、シンナー、ベンジン類似の揮発性溶剤、または研磨剤などは使用しないでください。

| 項目                |               | 内容   |
|-------------------|---------------|--|
| 温度測定範囲            |               | -40.0~260.0°C                                    |
| 温度表示範囲            |               | -40.0~260.0°C                                    |
| 表示分解能             |               | 0.1°C  |
|                   |               | ±1.0°C(-9.9~59.9°C)                              |
| 測完結底              |               | ±2.0°C(-19.9~-10°C, 60~99.9°C)                   |
| 例相伐               |               | ±3.0°C(-29.9~-20.0°C、100~199.9°C)                |
|                   |               | ±4.0°C(-40.0~-30.0°C, 200~260°C)                 |
| 表示更新問題            | 172           | 1秒每  |
| センサ               |               | サーミスタ  |
|                   | 記録データ         | 年月日、時分秒、温度測定値                                    |
| データログ             | データ記録数        | 12,000 データ                                       |
| 機能                | 記録間隔          | 1秒~99分59秒  |
|                   | 出力形式          | CSV 形式   |
| データ通信コ            | K             | ログモード、ワイヤレス通信モード、記録なし                            |
| / / //////        | - 1           | モード  |
| 対応 08             | ログモード         | IOS, Android *                                   |
| AIME OD           | ワイヤレス通信       | Windows, MAC, IOS, Android *                     |
| Bluetooth /       | <b>ド</b> ージョン | Bluetooth Low Energy (BLE) 4.2                   |
| 通信距離              |               | 見通し距離で最大 10m、障害物がある場合や                           |
| AD TH MGME        |               | 周囲環境により短くなります                                    |
| カウントアッ            | /プタイマ         | 00:00~99:59(99分59秒)                              |
| インターバル            | レタイマ          | 00:00~99:59(99分59秒)                              |
| タイマ精度             |               | ±30 秒/月  |
| 表示更新問題            | -<br>E        | 1秒毎  |
| オートパワー            | -オフ機能         | 約10分   |
| 防水レベル             |               | IPX7 相当(水深 1m にて 30 分間耐水、                        |
| BUNKE OF          |               | 常温の静水)   |
| 電源                |               | CR2450×1 個                                       |
| 電池寿命              |               | 約1年(周囲温度 25℃で連続使用時)                              |
| 動作温湿度釜            | 御用            | 0~50℃、95%RH 以下(結露しない事)                           |
| 20011 Inclusion 4 | 6,23          | (シース部を除く)  |
| 保存温湿度筆            | 範囲            | -10~55℃、95%RH 以下(結露しない事)                         |
| シース部寸液            | Ę             | Φ3mm/長さ110mm (先端はΦ2mm/                           |
|                   | -             | 長さ18mm)  |
| 本体寸法              |               | 92(W)×36(H)×57(L)mm                              |
| 本体質量              |               | 約 66g (電池、シースホルダ含む)                              |
| 標準付属品             |               | シースホルダ、電池(モニタ用)、取扱説明書                            |
|                   |               | ケース/電池フタ/シースホルダ:ABS                              |
| 材質                |               | シース: SUS304                                      |
|                   |               | 表示窓: アクリル<br>た                                   |
|                   |               | キーンート:PEF  |
| 別売品               |               | 電池ノダ:AXP-AD5626-1                                |
|                   |               | $\sim - \wedge \pi / \nu \gamma$ : AAP AD 5626 2 |



設定画面の左上の「保存」をタップします。その後機器メニューの画面に戻りま



**10-5-4. データログの開始** AD-5626の<u>DATA</u>ボタンを押すと、液晶に REC マークが 1 秒おきに点滅し、デ ータログが開始されます。この設定では10秒ごとにデータの記録を行います。

#### 10-5-5. データログの終了

AD-5626 の DATA ボタンを押すと、液晶の REC マークが消灯し、データの記録 が終了します。

11-5. 機器番号(D) 番号)、機器名称、パスワードの設定機能 専用アプリ「Probe Log」を使用することで、機器番号、機器名称、パスワードを 変更することができます。「10. アプリの使用方法」を参照して設定画面を開いて ください

#### 11-5-1. 機器番号(ID 番号)の機能

4桁の数字で設定が可能です。(初期設定は0000)複数台使用するときの識別として使用できます。

#### 11-5-1-1. 機器番号(ID 番号)の設定方法(専用アプリ「Probe Log」での方法)

「機器番号」の部分をタップします。選択画面が表示されますので、機器番号を設 定して、「完了」をタップしてください。設定終了後、設定画面の「保存」タップ 定して、 してください。



### 11-5-2. 機器名称の機能

极器名称

パスワード

データフル時動作

タイマー時間

インターバル時

HIZ-2-4

E-K

リの機器選択画面で表示される機器 ID の表示が機器名称になります。(機器名 称を設定しないと、機器 ID には機器番号が表示されます)

#### 12-6. Hi/Lo アラーム発生時に自動的にデータ記録を開始したい

部設定を以下の表のように設定して

| 設定項目            | 設定内容      |
|-----------------|-----------|
| タイマーの設定         | 測定したい時間   |
| インターバル間隔の設定     | 記録したい測定間隔 |
| 高温アラームの温度設定     | アラーム発生の温度 |
| 高温アラーム自動記録設定    | Ruto      |
| 高温アラーム自動記録の停止条件 | StoP      |
| 低温アラームの温度設定     | アラーム発生の温度 |
| 低温アラーム自動記録設定    | Ruto      |
| 低温アラーム自動記録の停止条件 | StoP      |
|                 |           |

測定した温度がアラームの温度設定値を超えてアラームが発生した時に、自動で表 示がカウントアップに変わり、RECマークが点減して、指定した間隔でデータ記 縁を開始します。設定温度を下回りアラームが停止するか、タイマーで設定した時 間が経過すると自動で停止し、RECマークが消灯します。データ記録時にLEDラ プが点滅します

-ムが発生すると、カウントアップをリセットして 00:00 秒からカウント が始まります。

12-7. Hi/Lo アラーム発生時に自動的にデータ記録を開始し、アラーム発生の積算時 間を記録したい

部設定を以下の表のように設定して下さい

| 設定項目            | 設定内容      |
|-----------------|-----------|
| タイマーの設定         | 測定したい時間   |
| インターバル間隔の設定     | 記録したい測定間隔 |
| 高温アラームの温度設定     | アラーム発生の温度 |
| 高温アラーム自動記録設定    | Ruto      |
| 高温アラーム自動記録の停止条件 | PRuS      |
| 低温アラームの温度設定     | アラーム発生の温度 |
| 低温アラーム自動記録設定    | Ruto      |
| 低温アラーム自動記録の停止条件 | PRuS      |

測定した温度がアラームの温度設定値を超えてアラームが発生した時に、自動で表 示がカウントアップに変わり、RECマークが点滅して、指定した間隔でデータ記 録を開始します。設定温度を下回りアラームが停止すると、データ記録が一時停止 し、カウントアップも止まります。下びアラームが発生すると自動でデータ記録と カウントアップを再開します。データ記録を停止するには、DATA ボタンを押して ください。RECマークが消灯します。データ記録時にLEDランプが点滅します。

いる OS のソフトウェアバージョンにつきましては、製品ホームページをミ 確認ください。

保証規定 、本製品を用いたことにより損害が生じた場合の補償は本製品の 購入代金の範囲とさせて頂きます。また、次のような場合には保証期間 内でも有償修理になります。

- 1. 誤ったご使用または取扱による故障または損傷。
- 2. 保管上の不備によるもの、及びご使用者の責に帰すと認められる故 障または損傷。
- 3. 不適切な修理改造および分解、その他の手入れによる故障または損 傷
- 4. 火災、地震、水害、異常気象、指定外の電源使用およびその他の天災 地変や衝撃などによる故障または損傷。
- 保証書のご提示がない場合。
- 6. 保証書にご購入日、保証期間、ご購入店名などの記載の不備あるいは 字句を書き換えられた場合。
- 7. ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換。
- 8. 消耗品(電池)は保証範囲外。
- 9. 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 10. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- \* お買い上げ店または弊社営業所にご持参いただくに際しての諸費 用は、お客様がご負担願います。

| 使い方・修理に関するお問い合わせ窓口<br>お客様相談センター |
|---------------------------------|
| 電話 0120-514-019 通話料無料           |
| 受付時間:9:00~12:00、13:00~17:00、    |
| 月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)            |
| 都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くこと  |
| がありますのでご了承ください。                 |
| 〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243        |
| 株式会社エー・アンド・デイ FE課               |